

美味しい山梨がいっぱい！ 県産・国産食肉をPR！

ACTIVE KUMIAI

山梨県食肉事業協同組合連合会(高野修一理事長)は、昨年度県内で行われる様々なイベントに参加し組合活動のPRを行った。

これは、「平成25年度食肉情報等普及・啓発事業」「平成25年度食肉小売機能高度化推進事業」活用し、(社)日本食肉協議会、全国食肉事業協同組合連合会の協力を得ながら毎年実施しているもので、25年度も山梨県産牛肉の試食をはじめ、山梨県産食肉及び国産食肉に関する知識の普及を図るなど様々なPR事業を展開した。

中でも11月16日(土)・17日(日)小瀬スポーツ公園で行われた「県民の日記念行事」は、参加したイベントの中でも最大のイベントで、組合ブースでは試食コーナーとして山梨県産特定銘柄牛肉・豚の焼肉の提供を行うと同時に、アンケート用紙を配布しその場で記入いただき回収することで来場者との交流を深めて組合活動のPRを行った。

また、パネル展示コーナーでは、食肉加工品に関する情報として「食肉加工品の分類と種類」「食肉加工品の製法」「食肉の安全管理・食肉の文化」知識などの情報提供や、食肉に関する紹介パンフレットを配布して消費者が食肉を購入する際の知識の普及を図った。

なお、「県民の日記念行事」では、天候に恵まれ2日間で延べ45,000人の来場者があり、組合ブースも多くの来場者で賑わった。



多くの来場者で賑わった

くの人で賑わった。

また、食肉業界では、全国食肉事業協同組合連合会、JA全農などと連携し毎月29日を「肉の日」とし、山梨県内でも14店舗(店頭)の「のぼり旗」が目印で食肉等の特別販売(毎月29日を含む数日間)日設けるなどキャンペーンを実施しており、消費者がより「食肉」を身近に感じられるような業界全体の取り組みを行っている。



イベントの様子